

杉村小学校 学校教育努力点

(1) 名古屋市学校教育の努力目標 「なかまと学び 夢を創る」

- すべての子どもに対し、一人一人に応じた個別最適化された学びを提供し、主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業改善を推進する。
- 子どもがキャリア教育を含む多様な学びを通して自分のよさに気づき、夢を抱き、その実現に向かって自他を大切にしながらをたくましく生きることができるようにする。

(2) 令和元年度 杉村小学校 学校教育努力点研究について

① テーマ

「一人一人が考え、本気で話し合い、みんなにとって楽しい杉村小学校にしよう」
～本気で「考え、議論する」道徳科の研究を核として～

② 成果と課題

- ペアやグループによる話し合いやディベートに慣れ、互いに考えを伝え合う姿が多く見られた。
- ロールプレイ、心情円による気持ちの変化のとらえ等の手立てにより、課題について本気で考えようとする子どもの姿が観られた。
- 「自分事」に置き換えて考えるための発問の工夫が難しかった。
- 子どもたちが自ら考えを出して企画したり、注目されたりする場面が少なく、失敗を怖れたり打たれ弱かったりする子どもが多い。

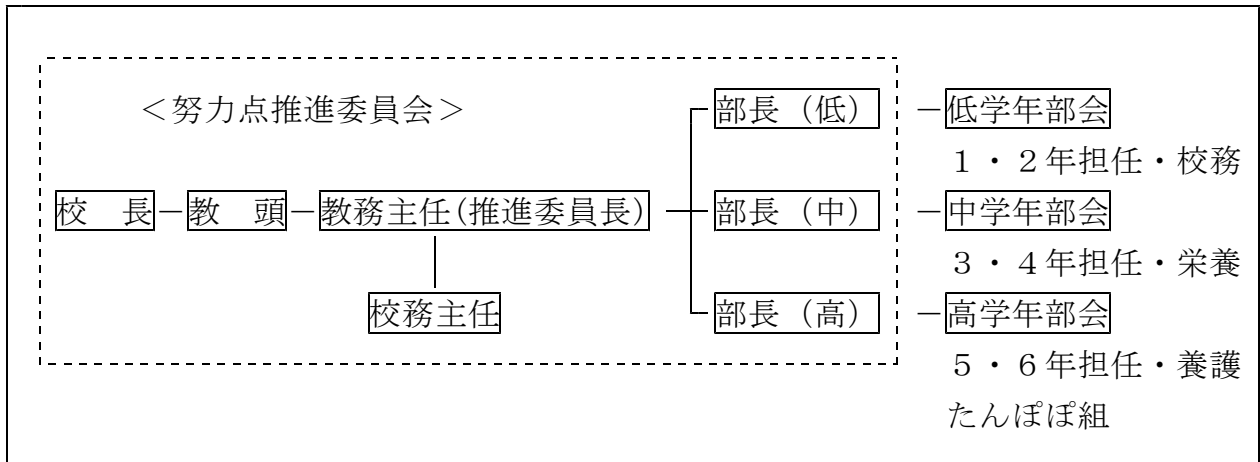
(3) 令和2年度 杉村小学校 学校教育努力点研究について

テーマ 「チャレンジ！こんなこと考えたよ！できたよ！」
～プログラミング的思考を取り入れた学習を通して～

① 研究の方法

- プログラミング的思考を取り入れた教科等学習による授業実践（1年次）
 - ・ 教科学習による授業実践（小学校教育課邸にある事例をもとに）
 - ・ 総合的な学習の時間・学級活動の時間を活用したコンピュータリテラシーを高める学習
 - ・ 文部科学省提供のソフトの利用
- 授業実践の集積によるカリキュラム編成（2年次）
 - ・ プログラミング的思考を取り入れた教科等学習による授業実践の集積
 - ・ 各学年・各教科で取り組むカリキュラムの編成

② 研究組織



③ 年間計画

4月	努力点推進委員会	努力点研究推進について検討
4月	努力点全体会	努力点研究・部会運営について提案
5月～7月	学習会	各学年・各教科で取り組める事例についての学習会の開催
9月～11月	授業実践	学年研究会を適宜努力点部会とし，指導案を部会で検討の上，回議決裁
12月	最終報告書について	報告書のまとめについて職員会議で提案
1月	最終報告会	後期授業実践・まとめについて報告
2月	努力点推進委員会	次年度の努力点研究推進について検討
3月	職員会議	次年度の努力点研究について提案

④ 授業実践について

- 各学年，プログラミング的思考を取り入れた教科学習の実践を1回ずつ行う。
- 部会で調整後，推進委員長が日程調整し，全員に周知する。

⑤ コンピュータリテラシーを高める学習について

- 総合的な学習の時間・学級活動の時間を活用し，発達段階に合わせて行う。
- 文部科学省提供のソフト等の利用をしてもよい。

⑥ 保護者への周知の方法について

- 文部科学省作成のパンフレットの配布（1学期）
- 授業実践の取り組みやコンピュータリテラシーを高める学習について，学年だよりに掲載